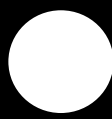


Interop21
Tokyo APRIL 14-16
MAKUHARI MESSE, JAPAN

DSJ2021
デジタルサイネージ ジャパン



**Location
Business
Japan 2021**

APPS JAPAN
アプリジャパン2021

出展マニュアル 別添資料

ShowNet Guide

出展社専用サイト | <https://f2ff.jp/go/21>

会 期 2021年 4月14日 (水) ~ 16日 (金)

会 場 幕張メッセ (国際展示場/国際会議場)

ShowNetガイド

～インターネット接続申請手続き～

「ShowNet」とは、本イベントの会期中、会場内からインターネットに接続するためのネットワーク構築プロジェクトの名称です。ShowNetは、出展社ブースにインターネット接続を提供します。本ガイドでは、ShowNetを利用したインターネット接続と、必要な申請手続き、技術的な詳細について解説します。

【 ShowNetに関するお問い合わせ 】

株式会社ナノオプト・メディア ShowNet 担当 小野村・鈴木・阿久澤

E-mail: netserv@f2ff.jp

お問い合わせは、各担当から速やかに回答できるように、E-mailにてお願いいたします。
ShowNetを効果的に利用する方法や接続方法について、ご不明な点などがございましたら、
お気軽にご相談ください。

ShowNetガイド

概要

本章の対象者

- すべての出展社

目次

- ShowNetとは? P.3
- 主なスケジュール P.4
- 必要な申請手続き / 基本的な仕様 P.5

1. ShowNet とは？ ～出展社ブースをインターネットに接続～

本イベントでは会場内において、「ShowNet」というネットワークの構築プロジェクトを実施しています。出展社はこのShowNetをつかって、ブースからインターネットに接続することができます。

ShowNetの概要と成り立ち

- 「ShowNet」は、本イベントの会期中、会場内からインターネットに接続するためのネットワークを構築するプロジェクトの名称です。
- 「Interop」の語源である、インターオペラビリティ(InterOperability：相互接続性)を確認・実証する世界でも最大規模のネットワーク相互接続プロジェクトです。
- 出展社が最先端の技術・機器・サービス・人材を持ち寄るという、コントリビューションベースで実施されています。
- 産学官から集まったシステムエンジニアが、ボランティアとして参加。精鋭エンジニア（NOCチームメンバー）によるリーダーシップと一般公募のボランティアによるSTM（ShowNet Team Member）、製品やサービスなどを提供しているコントリビュータで構成されています。

出展社にとってのShowNet

- ShowNetは、出展社ブースに快適なインターネット環境を提供します。
- すべての出展社は、ShowNet利用の有無に関わらず、必ず申請手続きをいただきます。
- ShowNetを利用することで、デモンストレーションの質を向上させることが可能です。
- 来場者が、実際にShowNetにつながって動いている出展製品のデモを体感することで、出展製品に対してより深く理解することができます。
- 出展社はShowNetの最先端テクノロジーを利用し、他展示会では実現できないデモンストレーションを実施することができます。
- Interop Tokyo出展社は、出展費にShowNetの利用料金が含まれていますので、ShowNetのインターネットサービスを無償で利用することができます。（一部有償のサービスもあります）
- 同時開催展にご出展の場合には、有償でShowNetのインターネットサービスを利用することができます。
- Interop Tokyo出展社で、ShowNetを申し込まない場合、申し込まない理由をご入力ください。
- すべての出展社はShowNetを構築するプロジェクトに参加することも可能です。
詳細はお問い合わせください。

1. 主なスケジュール

必要な申請手続き

ShowNetに関連する必要な申請手続きは、すべて出展社専用サイトから行えます。

<https://f2ff.jp/go/f21>

接続 / 接続不要の申請手続き、申請手続き内容修正の締切

3月10日（水） 23:59

※締切日以降の申し込み、変更は料金が締切前と異なります。

●申請手続き内容の変更・取り消しの注意点●

- ※ 有償のオプションサービスを申請手続きされた場合、3月11日（木）以降の取り消しには、100%のキャンセル料を申し受けます。
- ※ 3月11日（木）以降に、申請手続き内容の変更、または有償オプションサービスを追加された場合、3月10日（水）までに申請手続きをされた有償サービスについても3月11日（木）以降の費用が適用されます。

IPアドレス等必要情報の確認：3月15日（月）以降

- ※ 簡易接続申請手続きを行った場合は情報の確認・追加手続きは必要ありません。特にオプション申し込みを行った場合、割り当てられたIPアドレスやゲートウェイ、DNSの情報を確認いただけます。

会場での接続

接続開始可能な時間：4月11日（日）8:00以降

※ブースへの送電開始（ホール3）4月12日（月）13:00～ / （ホール4～6）4月13日（火）8:00～

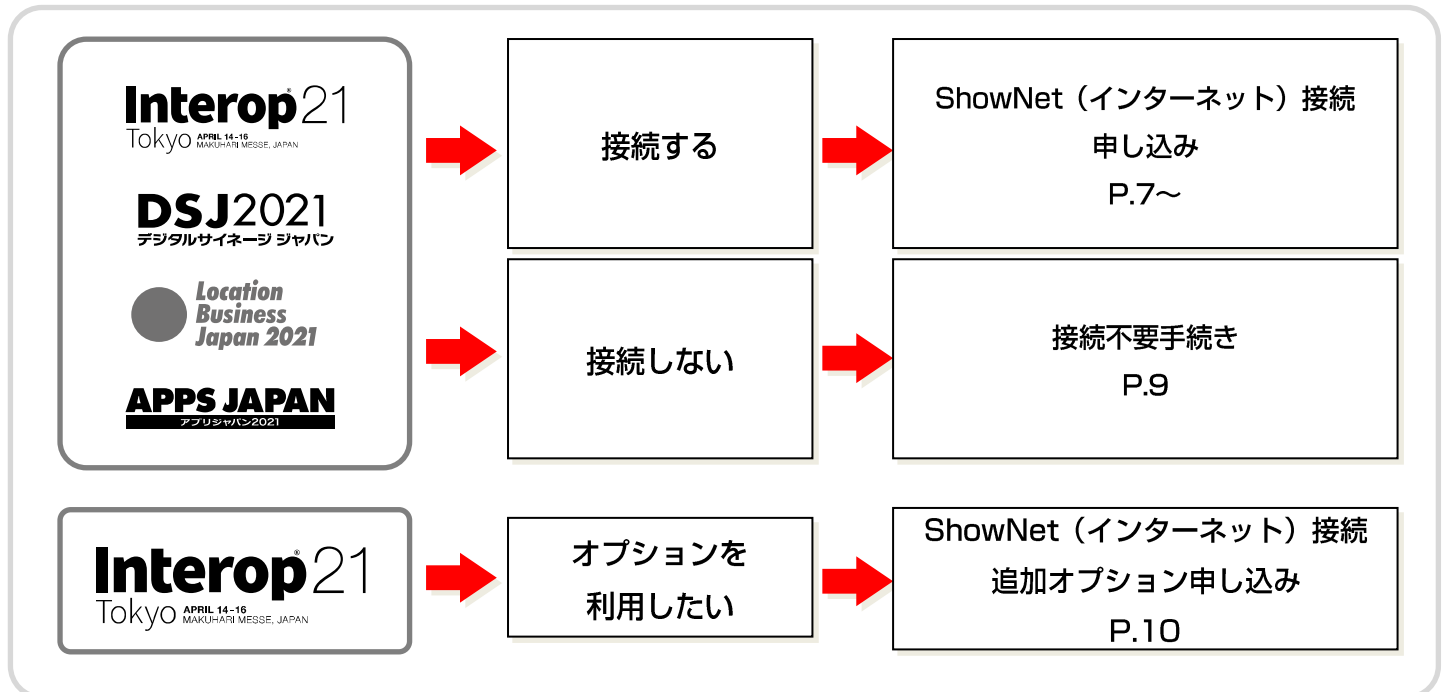
会場でのサポート受付：4月12日（月）～4月16日（金）

※会場においてトラブルシュート、サポートが必要な場合P.61へ

インターネットサービス停止：4月16日（金）17:00

2. ShowNet に関する必要な申請手続き

すべての出展社は、ShowNet利用の有無に関わらず、申請手続きが必要です。
ShowNetを利用しない場合は、**利用しない旨申請する必要**があります。



「カスタマイズ申し込み」は「オプション申し込み」に名称変更しております

ShowNetで提供される標準的な接続形態は、下記です。

- 帯域とケーブル：100/1000Base-T（UTPカテゴリー5e / RJ45コネクタ）
- IPアドレス：IPv6（グローバル）と / IPv4（プライベート）がそれぞれ自動で割り当てされます
- セキュリティサービス：初期設定で有効となっています
 - トラフィック解析やダウンロードファイルの動的解析、悪意のある通信の検知と遮断など

ShowNet(インターネット)接続申請手続き

本章の対象者

- ShowNetに接続する、すべての出展社
- ShowNetに接続しない、すべての出展社

目次

- 費用/標準仕様について・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.7
- 申請手続きの手順・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.8
- ShowNetを利用しない場合・・・・・・・・・・・・・・・・ P.9

ShowNet に関する各種申請・申し込み **出展社専用サイト**

<https://f2ff.jp/go/f21>

1. ShowNet 接続に必要な費用

- Interop Tokyoの出展社は、出展費にShowNetの利用料金が含まれていますので、ShowNetのインターネットサービスが無償で利用できます。(オプションは一部有償です)
- Interop Tokyo以外の同時開催展にご出展の場合は、有償でShowNetのインターネットサービスを利用できます。

※締切日以降の申し込み、変更は料金が異なりますので、ご注意ください。

出展展示会・出展形態	申し込み 手続	オプション 申し込み	申し込み締切と費用	
			3月10日（水）まで	3月11日（木）以降
 APRIL 14-16 MAKUHARI MESSE, JAPAN	必須	可	無償 ※オプションは一部有料です。 オプションを申請手続きされる方は P.10をご確認ください。	
 デジタルサイネージ ジャパン  APPS JAPAN アプリジャパン2021	必要	不可	50,000円／本 (税別)	75,000円／本 (税別)

2. ShowNet標準仕様

簡易申し込みで提供される標準的な接続形態は、下記です。

- 帯域とケーブル：100/1000Base-T（UTPカテゴリー5e / RJ45コネクタ）
- IPアドレス：IPv6（グローバル）と / IPv4（プライベート）がそれぞれ自動で割り当てされます
- セキュリティサービス：初期設定で有効となっています
 - トラフィック解析やダウンロードファイルの動的解析、悪意のある通信の検知と遮断など

日本国内に限定されているコンテンツの利用をご希望の場合には事前に事務局へご相談ください。

ShowNet（インターネット）を利用する場合

出展社サイト 提出フォーム一覧より「ShowNet申し込み」を選択

インターネット接続「申し込む」を選択

セキュリティサービスの利用有無を選択
※セキュリティサービスは初期設定で有効となっております
セキュリティサービスを利用されない場合はP.18をご確認ください

ケーブルの出し位置リクエスト
※小間数に関わらずご入力ください
※1～3小間の方は、ケーブルの出し位置リクエストに応じることができない場合があります

基本情報（担当者情報） 登録

入力内容確認後 「確定」

【お願い】

申し込み完了メールは必ずご確認ください

「オプション」に関する詳細は申し込み完了メールに記載しております

ShowNet（インターネット）を利用しない場合

出展社サイト 提出フォーム一覧より「ShowNet申し込み」を選択

インターネット接続「申し込まない」を選択

Interop[®]21
Tokyo APRIL 14-16
MAKUHARI MESSE, JAPAN

利用しない理由を入力

DSJ2021
デジタルサイネージ ジャパン

**Location
Business
Japan 2021**

APPS JAPAN
アプリジャパン2021

入力内容確認後
「確定」

ShowNetオプション申請手続き

※標準ケーブルの申請手続き完了してからお進みください

本章の対象者

- Interop Tokyo出展社で、ShowNet接続をカスタマイズして利用したい場合
例) 出展ブースにShowNetケーブルをさらに追加したい等

目次

- 費用/仕様について・・・・・・・・・・・・・・・・・・P.11
- 申請手続きの手順・・・・・・・・・・・・・・・・・・P.12

ShowNet に関する各種申請・申し込み **出展社専用サイト**

追加ケーブルと価格/申請手続き期限

① 追加ケーブル（有償）

標準ケーブルの他に、以下ケーブルを追加することができます。
ケーブルの種類やIPアドレスタイプは任意で選択できます。

追加ケーブル種類	3月10日（水）までの申請手続き	3月11日（木）以降の申請手続き
100/1000Base-T	75,000円	100,000円
10GBase-LR	150,000円	200,000円

② ブース間接続（一部有償）

出展社ブース同士を1本の物理的なケーブルまたは、各ブースの標準ケーブルにVLAN多重で接続することができます。このサービスはブース間接続をおこなう両出展社からの申請手続きが必要です。
接続の種類は以下の3種類となります。

ブース間接続種類	3月10日（水）までの申請手続き / 片端点分	3月11日（木）以降の申請手続き / 片端点分
UTPケーブル (カテゴリ5e / RJ-45コネクタ / ストレート)	75,000円	100,000円
光ファイバケーブル (シングルモード光ファイバ / LCコネクタ)	150,000円	200,000円
VLAN接続 (tagあり / Frame MTU 1518 byte)	無償	無償

(上記金額は税別です。)

- 料金表は片端点の料金です。両端となる出展社にそれぞれに課金されます。
- この申請手続きは両端から申請手続きがそれぞれ提出されなければ無効となります。
- 各種ケーブルにはご用意できる数に限りがありますので、ご希望に添えない場合があります。

3. セキュリティサービスについて

ShowNetでは、ネットワークを安全にご利用いただくために、セキュリティサービスを提供します。本サービスは初期設定で「有効」となっております。セキュリティサービスによって、ブース内での利用やデモンストレーションに支障をきたす場合は、本サービスを利用しない構成を選択できます。

悪意のあるトラフィックの検知と遮断

トラフィック解析やダウンロードファイルの動的解析を行い、悪意のある通信を検知し遮断するサービスです。

ファイアウォールやIPS、次世代ファイアウォール、UTMなどによるトラフィック解析を行います。サンドボックスによるダウンロードファイルやWebサイトに含まれる情報の動的解析と悪意のある通信の検知と遮断を実施します。

申し込み締切：3月10日（水）

●申請手続き内容の変更・取り消しについて●

- ※ 3月10日（水）以降の申請手続き内容の取り消しには、100%のキャンセル料を申し受けます。
- ※ 3月10日（水）以降に、申請手続き内容の変更、またはオプション（有償サービス）を追加された場合、3月10日（水）までに申請手続きをされた有償サービスについても、3月11日（木）以降の費用が適用されますので、全ての申請手続きを3月10日（水）までに完了させてください。

5. オプション申請手続き手順

【手順1】 出展社専用サイト ログイン

<http://f2ff.jp/go/f21>



【手順2】 ShowNet申込（インターネット接続）の申請手続きが完了していることを確認



【手順3】 「提出フォーム一覧」 → 「ShowNet追加オプション申込み」
→ 「登録・更新」

ここから先の手順で申請手続き可能な追加サービス

① 追加ケーブル（有償）

【手順3】で申請手続きいただいた標準ケーブルの他に、ケーブルを追加することができます。
ケーブルの種類やIPアドレスタイプは任意で選択できます。

② ブース間接続（一部有償）

出展社ブース同士を1本の物理的なケーブルまたは、各ブースの標準ケーブルにVLAN多重で接続することができます。このサービスはブース間接続をおこなう両出展社からの申し込みが必要です。



【手順4-1】 ケーブルを追加する

必要項目を入力

※追加ケーブル数に応じて、それぞれ入力ください。

【メディアタイプ/IPアドレスタイプ/アドレッシング/悪意のあるトラフィックの検知と遮断/
ケーブル位置】

追加ケーブルのメディアタイプ

1. 100/1000Base-T (UTPカテゴリ-5e / RJ-45コネクタ / ストレート) (※1)
2. 10GBase-LR (シングルモード光ファイバ / LCコネクタ) (※1)
3. その他(※2)

※1：お持ち込み機器のコネクタ形状が異なる場合、メディア変換機器やパッチケーブルなどをご用意ください。

※2：上記、2種類以外で標準ケーブルの提供をご希望の場合、ご希望の提供メディアをご入力ください。
例) 10GBase-T など ※ご希望の提供メディアによってはご希望に添えない場合もあります。ご了承ください。

IPアドレスのタイプ

IPv4アドレス : プライベート / グローバル
IPv4アドレス割り当て : DHCP / Static

※IPv4グローバルアドレスをご希望の場合、/27（利用可能アドレス数24個）にて無償で提供されます。
これ以上の数のグローバルアドレスが必要な場合、別途、事務局までご相談ください。
お問い合わせ先: netserv@f2ff.jp

【手順4-2】 ブース間接続の申請手続き

必要項目を入力

【接続先小間番号/接続先出展社名/接続ケーブルのタイプ/ケーブル位置】

※ ブース間接続で提供されるサービスは以下の3種類です。

- | | |
|---|------|
| 1. UTPケーブル (カテゴリ-5e / RJ-45コネクタ / ストレート) | : 有償 |
| 2. 光ファイバケーブル (シングルモード光ファイバ / LCコネクタ) | : 有償 |
| 3. VLAN接続 (tag: あり / Frame MTU 1518 byte) | : 無償 |

※料金は、P.11をご参照ください。

VLANによる接続を希望する場合、ケーブル（無償提供分）に多重でのご提供です。

【手順5】 請求先の登録**【手順6】 申請手続き内容を確認する**

画面下の「確認画面へ」をクリック

入力内容をご確認いただき

「登録する」をクリック

以上で申請手続きが完了します。

【手順7】内容の修正

P.13 の【手順4-1】の画面で、該当する箇所を修正

申請手続き/修正締切：3月10日(水)

【手順8】割り当てられた情報の確認

3月10日(水)までに申請手続きいただいた場合、ブース毎に順次、アドレスが割り当てられます。
出展社専用サイト ShowNetページより、割り当てられたアドレス情報を必ずご確認ください。

申し込みいただいたShowNet接続に関する情報は【3月15日（月）】以降、

出展社専用サイト内ShowNet関連項目にある

【ShowNet接続情報はこちら】から閲覧可能となります。

情報公開：3月15日（月）以降

出展社専用サイトURL：https://f2ff.jp/go/f21

申請手続きいただいた際に送信された確認メールを参照し、内容に間違いがないかをご確認ください。
IPアドレス、デフォルトゲートウェイなどのネットワークの接続に必要な情報が記載されています。
確認した情報は会期終了までお手元で大切に保存してください。

■確認事項

- ①申請手続きいただいたメディアタイプをご確認ください。
 - ②ケーブルの出し位置をご確認ください。（4小間以上のみ）
 - ケーブルの出し位置は申請手続き時に任意で選択いただいたものです。
 - ③IPアドレスやデフォルトゲートウェイなどの情報をご確認ください。
 - IPアドレスやゲートウェイ情報は出展社により異なります。
- ※ 3月11日(木)以降にブース移動などがあった場合、IPアドレスなどの情報が変更になる可能性があります。
再度割り当て作業をおこなうため、お時間をいただく場合がありますのでご了承ください。

ShowNet Information

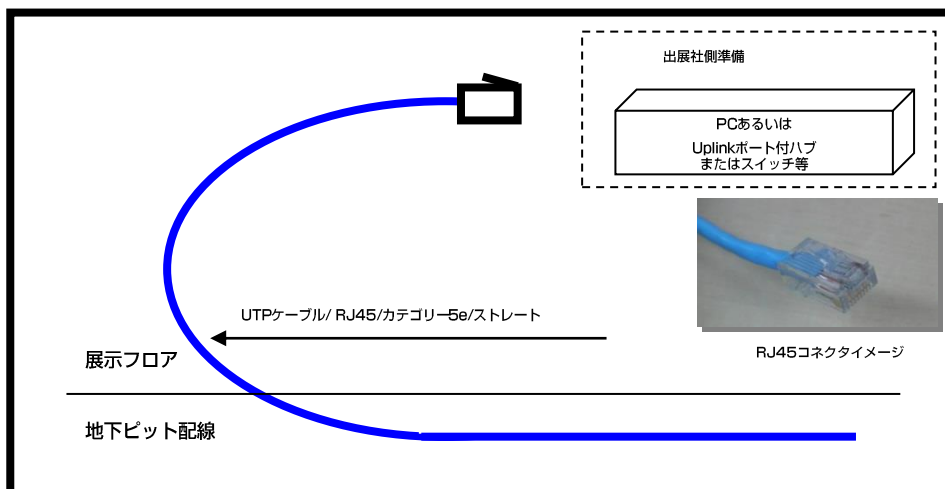
接続の実際・詳細情報・技術編

目次

- ShowNet接続イメージ・・・・・・・・・・・・・・・・・・P.16
- 会場でのShowNetの利用について・・・・・・・・・・P.17
- セキュリティサービスについて・・・・・・・・・・P.18
- トラブルシューティング・・・・・・・・・・・・・・・・P.19
- その他の注意事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・P.20
- よくあるお問い合わせ・・・・・・・・・・・・・・・・P.23

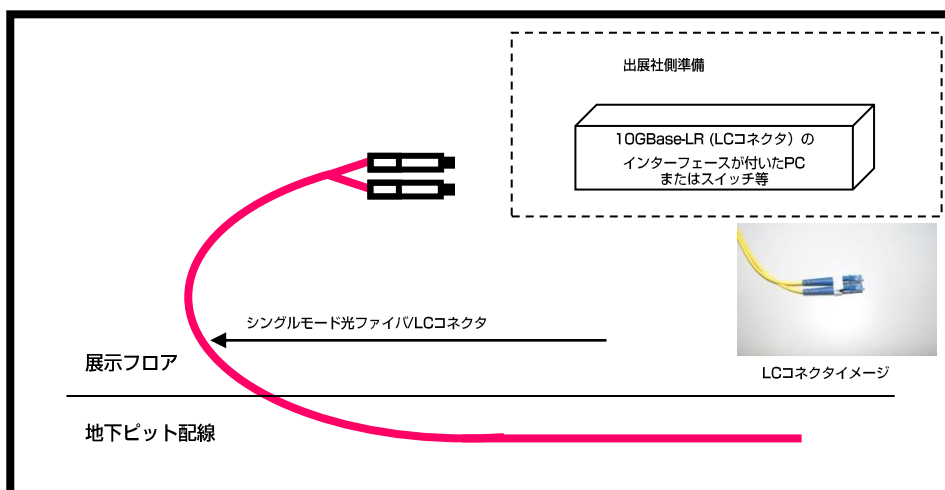
出展社ブースに対して提供されるケーブルの提供イメージ

① 100/1000Base-T



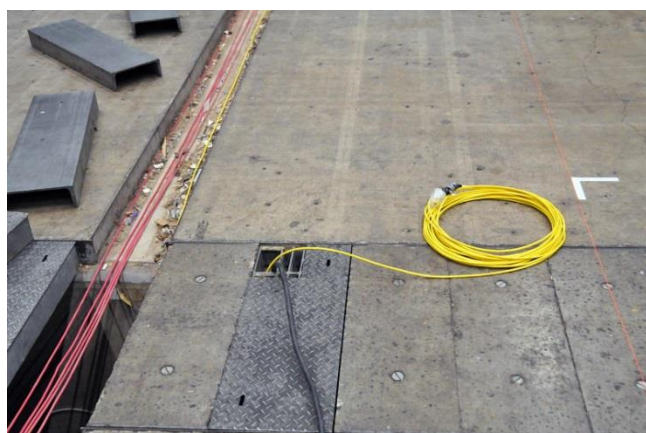
※コネクタ形状はRJ45 オスコネクタとなります。

② 10GBase-LR (LCコネクタ)



※提供コネクタ形状はLCコネクタとなります。なお、場合により変換パッチケーブルを使った提供となる場合があります。変換パッチケーブルが必要な場合には、ケーブルの先にパッチケーブル貸出しのご案内を記載した用紙を貼り付けますので、当日ご案内用紙をご確認の上、ShowNetサービスカウンター(P.19)でパッチケーブルの貸し出しを受けてください。

③ ケーブルの受け渡し時のイメージ



事前の機器の準備について

標準ケーブル、または追加ケーブルで希望されたメディアにはそれぞれに対応したインターフェイスを持つ機器が必要です。標準、追加ケーブルのコネクタに接続する機器、ケーブル、コネクタなどは必ず出展社でご用意ください。事務局からの機器の貸し出しはありません。

出展社側で準備が必要な機器についての詳細はP.16の接続イメージをご参照ください。

ケーブルの種類によっては、出展社ブース内に必要なShowNet側機器の設置をお願いする場合があります。

その際には、設置位置の確保、電源の貸し出し、機器の保護と確実な返却にご協力をお願いいたします。

この場合には接続依頼の際に、借用書と引き換えにShowNet側からの貸し出しがあります。

接続について

設営当日、ShowNetへの接続が準備できましたら、ブース内に配線されているケーブルを自社の機器に接続していただくことができます。各ブースには以下のイメージの様に、ブースの床面に申し込みいただいたネットワークケーブルが用意されます。

ShowNetとの接続の際にトラブルが発生した場合には、ShowNetサービスカウンター（P.19）までお越しください。トラブル解決に関しては、「トラブルシューティングについて」（P.19）を参照してください。

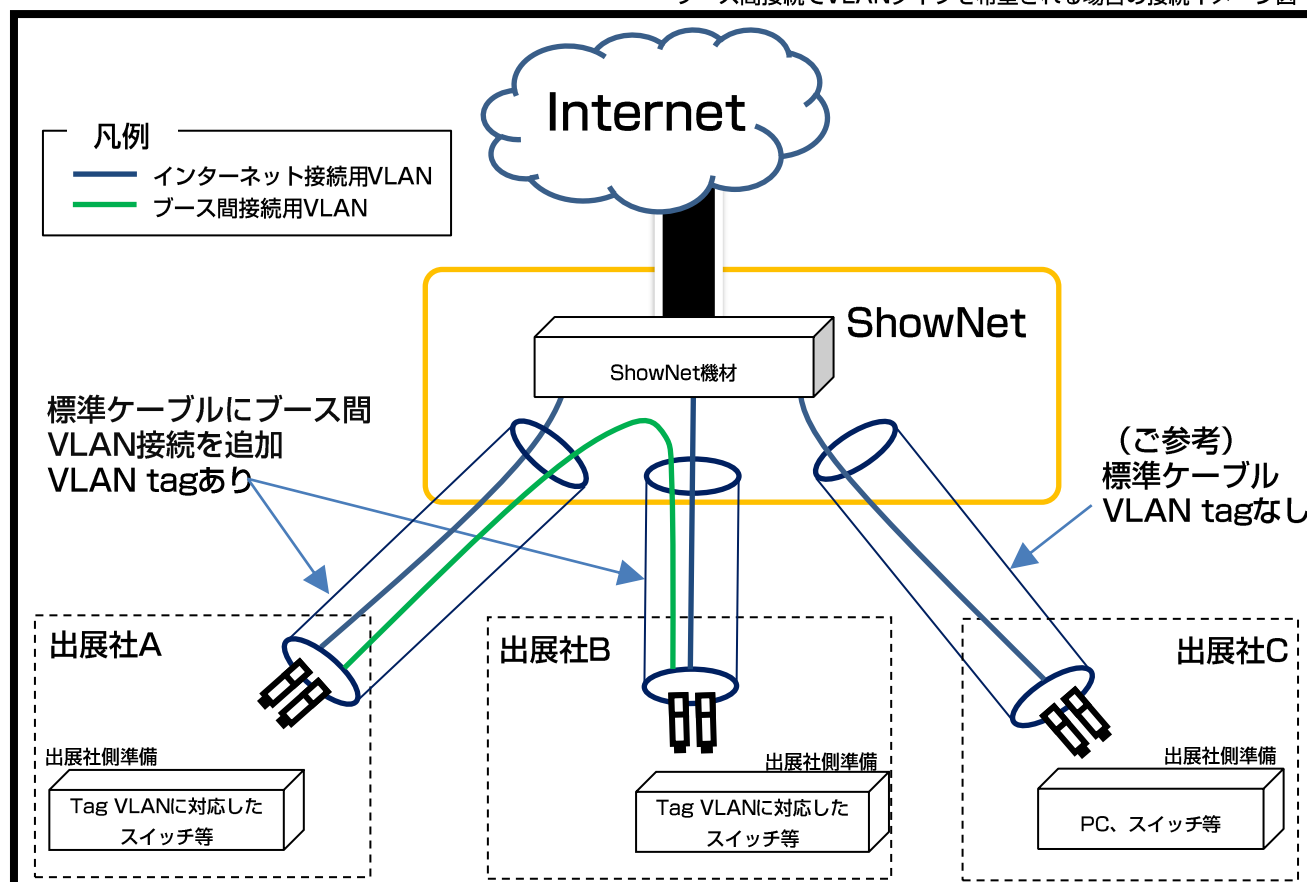
ブース間接続について（VLAN接続）

ブース間接続で、VLAN接続を選択された場合、以下のイメージ図の形で接続を提供します。両端の出展社が申し込む標準ケーブルにVLAN多重の形でブース間を接続します。このため、出展社側でTag Vlanに対応したスイッチ等の準備が必要になります。

標準ケーブル接続 tagなし

ブース間Vlan接続 tagあり / Frame MTU 1518byte

ブース間接続でVLANタイプを希望される場合の接続イメージ図



セキュリティサービスについて

セキュリティサービスでは、ShowNetを安全にご利用いただくために、セキュリティ製品を導入し、脅威の検知と遮断を以下の方法で行います。

- ・遮断対象は、各セキュリティ製品またはShowNet NOCで悪意または脅威のある通信と判断した通信
- ・ファイアウォールやIPS、次世代ファイアウォール、UTM、サンドボックス等による解析を行い悪意あるトラフィックを手動または自動で遮断します

セキュリティサービスによって、ブース内やShowNet連携デモに支障をきたす場合またはその可能性がある場合は、このサービスを利用しない構成を選択可能です。

セキュリティサービスの注意事項について

- ・悪意のある通信の検知と遮断など
- ・ご利用になる製品についてはShowNet NOCが指定します。出展社がメーカー、製品、機能等を選ぶことはできません。
- ・このサービスによってデモに影響がある、またはその可能性があると思われる場合は、お申込みの際に「OFF」にしてお申し込みください。
- ・他社ブースやインターネットへの攻撃や拡散等、影響範囲が拡大する恐れがある場合は、対象ブースを一時的にShowNetから遮断させていただくことがあります。
- ・ShowNet内のトラフィックはキャプチャして解析する場合があります。
- ・ブースごとの個別セキュリティポリシー変更はご遠慮いただいておりますので、申し込みを行った後で、デモ等に影響が出る場合は、ShowNetサービスカウンターにてサービス停止をお申し込みください。
- ・サンドボックスでは、動的解析のためにダウンロードファイルを開いたり、解析が必要なURLに仮想マシンからアクセスする場合があります。
- ・また、サンドボックス解析ではクラウドサービスを利用する場合があります。その場合は、解析が必要なファイルやURLは、各製品の実装によって、解析対象となるファイルがメーカーのクラウドにアップロードされる場合があります。

トラブルシューティングについて

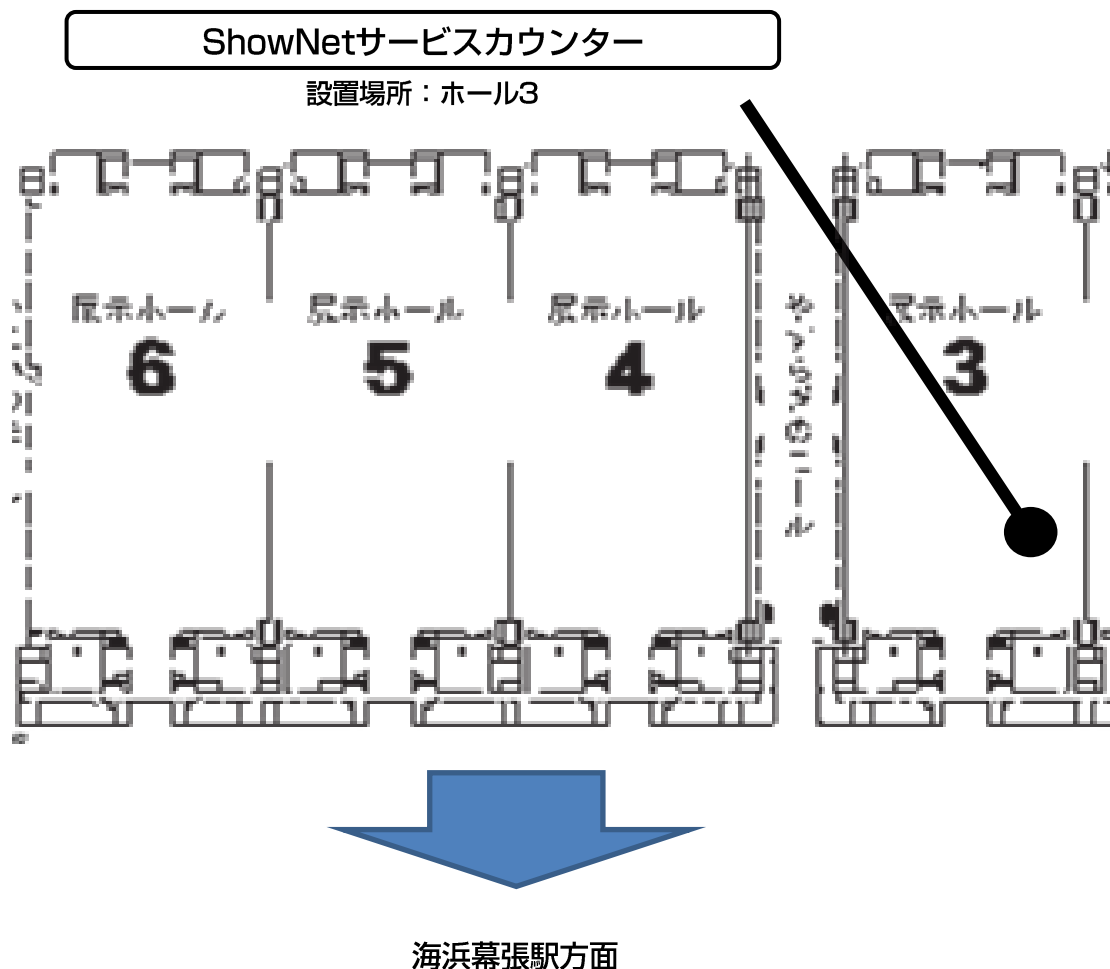
ShowNetサービスカウンターは、ShowNetとブースの接続に関する問題点を解決するために会場に設置されます。

ShowNetとの接続などにトラブルが発生した場合には、ShowNetサービスカウンターまでお越しください。

ここで状況を伺い、必要に応じてブースにShowNetプロジェクトに参加しているボランティア、「STM (ShowNet Team Member)」を派遣して対応をおこないます。

ShowNetサービスカウンターの受付時間

4月 12日 (月)	12:00~18:00
4月 13日 (火)	8:00~18:00
4月 14日 (水)	8:00~18:00
4月 15日 (木)	8:00~18:00
4月 16日 (金)	8:00~17:00



設営時の注意事項について



ShowNetのケーブルが会場内に大量に配線してあります。ご注意ください。

ShowNetの配線はすべて展示フロアの地下ピットを使って床下に配線をしています。

設営工事、もしくはブースに設置される看板などの装飾物がShowNetの運用を妨げたり、ShowNetで使用しているケーブルや機器などに損傷を与えないように十分にご注意ください。

万一、ShowNetの運用に障害が発生した場合には、修復に必要な相当額を請求する場合があります。

撤去の際にケーブルが造作物などに固定されていたなどの理由でケーブルを切断したり、損傷した場合には後日実費料金を請求させていただく場合があります。ケーブルの取り扱いには十分にご注意ください。



通路の確保にご協力ください。

搬入、設営作業中にネットワークケーブルの位置調整や交換作業がおこなわれることがあります。展示装飾の搬入物、ゴミなどで通路などをふさがないでください。



ShowNetのケーブルを造作物へ固定しないでください。

ShowNetからの各種ケーブルを造作物などへの打ちつけやくくり付けなど固定しないでください。

撤去時の注意事項について



ShowNetの撤去作業にご協力ください。

撤去時、安全確保のため、会場内に設置したShowNetの機器やケーブルの撤去を先に開始いたします。安全で円滑な撤去作業のために皆様のご理解とご協力をお願いします。

時間	作業内容	注意事項（重要）
17:00	- 展示会終了 搬出・撤去作業開始 ※ブース造作物は除く - ShowNet シャットダウン	17:00～19:00の時間帯 - ShowNet PODラックの移動の通路確保のため、全ての作業は小間内で行ってください。 - 梱包物や資材を通路に放置することは禁止します。 - 搬出作業は、手運びまたは台車で行ってください。
17:30	- ブースへの送電停止 - ShowNet PODラック館内移動開始 - 南北シャッター半開 「作業着シール」着用の作業着、展示ホール入場開始 - ブース造作物搬出・撤去作業開始	
19:00	- 南北シャッター全開（4ホール北側シャッターは半開） - 展示ホール内車輛進入開始（アナウンス開始後）	
23:00	撤去完了（完全退出）	

4月16日（金） 17時～19時の間は、展示会場内通路に梱包物や資材等を置いたりしませんよう、ご協力ください。（一時置きも不可）



貸出機器の回収にご協力ください。

貸出機器がある場合は、機器と引き替えに借用書を返却いたします。

貸出機器については会期終了後、ShowNetの構築・運用メンバー「STM(ShowNet Team Member)」がブースまで回収に伺いますのでご協力ください。

貸出機器の紛失や損壊があった場合には、後日実費代金を請求させていただきます。

機器の取り扱いには十分にご注意ください。

ShowNet利用にあたっての注意事項

 パビリオン／ShowCase/カウンターブース/スタンドブース形式で出展の場合

Interop Tokyoでパビリオンなど主催者企画コーナーへのご出展の場合は、標準的なインターネット接続可能なケーブル（100 / 1000Base-T、プライベートIPv4/グローバルIPv6 自動割り当て）を提供します。この場合は申し込み手続きは不要です。

Interop Tokyo以外でカウンターブース形式、スタンドブース形式、主催者企画コーナーにご出展の場合は、有償でのご提供となります。この場合は申し込み手続きが必要です。

 セキュリティについての注意事項

- ShowNetに接続する全ての機器には、必ずセキュリティに関する対策を講じてください。セキュリティ対策が講じられていない機器は、インターネットからの攻撃による被害を受ける可能性があります。特にレンタルPCなどの普段使用しない機器は、セキュリティ対策が講じられていないことがあります。必ず適切なセキュリティ対策を行ってから、ShowNetに接続してください。
- 出展社で準備している機器がサイバー攻撃を受け、それによってShowNetの安定運用の妨げになる場合や、自社の展示ブース以外または、インターネットへの攻撃など、加害者になってしまった場合などは、ShowNet接続を緊急遮断する場合があります。このような場合、該当機器の自主切断及び隔離、問題解決または回避策を施さない限り、ShowNetへの再接続は行いません。
- ShowNetの安定運用の妨げ、または他社出展ブース、インターネットへの攻撃等の恐れがある場合、ShowNet側より対策を講じていただくよう出展社にお願いする場合があります。この際は、最大限のご協力をお願いします。対策が困難な場合は、ShowNetサービスカウンターへご相談ください。
- ShowNetのセキュリティサービスについてはP.18をご参照ください。

 国内限定コンテンツの利用などについての注意事項

ShowNetで利用しているIPv4グローバルアドレスは日本国内のアドレスとして認識されない場合があるため、一部国内サイトのドメイン規制などにより、ShowNetからアクセスできない場合があります。国内限定コンテンツを利用したデモンストレーションをご希望の場合には事前に事務局へご相談ください。

 マルチキャストの利用について

出展ブースからマルチキャスト配信のデモンストレーションなどをおこなう場合は、事前に事務局へご相談ください。

 DNS登録 / 委譲 / サブネットの追加 / その他を希望する場合

ShowNet内に設置されるDNSへの登録や移譲、サブネットの追加等も可能です。事務局へご相談ください。

**その他特殊なデモンストレーションを予定している場合**

上記注意事項以外でも、展示ブース内で特殊なデモンストレーションをおこなう場合には、事前に事務局（netserv@f2ff.jp）へご相談ください。

**無線LANの利用についての注意事項**

同一エリア内で多数の無線LAN機器が利用されている場合、電波の干渉などさまざまな問題が発生する可能性があります。無線LANを利用する場合、当日の会場の状況により、デモンストレーションに支障がでる場合がありますので、以下のご協力をお願いします。

- 展示製品が無線LANではない場合、展示製品のデモ目的に無線LANを必要としない場合は、原則として自社ブースにおける無線APの設置をお控えください。

* ShowNetで無線LAN環境を用意させていただきます。メールやWebブラウザの確認の際にはこちらをご利用ください。

- 必ず有線でのバックアップ手段をご準備いただくなどの対策をお願いします。

ShowNetの無線LANサービスを十分な性能で皆様にご利用いただくため、出展社皆様のご理解とご協力をお願いします。

また、無線LAN アクセスポイントをShowNetに接続される場合には、必ずセキュリティ対策を行ってください。

万一無線を通じて第三者に侵入され、悪用された場合、他の出展社に影響が及ぶ場合があります。

【無線LANに関するセキュリティ対策例】

- MACアドレスによるアクセス制限
- WPA2によるアクセス制限
- AP等機器自体へのアクセス制限
- 端末間通信の制限 など

Q1. ShowNetとは何ですか？

A1. 「ShowNet」は、本イベントの会期中、会場内からインターネットに接続するためのネットワークを構築するプロジェクトの名称です。出展社はこのShowNetを利用して、ブースからインターネットに接続することができます。ShowNetの概要についてはP.3を参照してください。

Q2. ShowNetを使わない場合にも手続きが必要ですか？

A2. はい。利用の有無に関わらず、すべての出展社はお申込み入力が必要となります。
ただし、Interop Tokyoのバビリオン/ShowCaseにご出展の場合は、本手続きは必要ありません。

Q3. 割り当てられたIPアドレスやゲートウェイ、DNSの情報などはいつ、どこで入手できますか？

A3. 3月10日(水)までに申し込みいただいた場合には、3月15日(月)以降、出展社専用サイトにて各種情報をご確認いただけるようになります。接続に必要な情報の入手等についてはP.3をご参照ください。

Q4. IPv6はサポートされていますか？

A4. はい、ShowNetでは、標準でIPv4、IPv6をサポートしています。

Q5. 割り当てられるIPv4アドレスはグローバルアドレスですか？

A5. いいえ、ShowNetでは、グローバルIPv4枯渇の現実を反映して、使用するIPv4アドレスはプライベートアドレスとなります。プライベートIPv4アドレス10.0.0.0/8内から割り振られます。
【Interop Tokyo出展社のみ】グローバルIPv4アドレスをご希望の場合、申し込み完了メールに記載してある「オプション申し込み」より申し込みいただくことで、無償でご利用いただけます。

Q6. ShowNetのセキュリティ仕様はどのようなものですか？

A6. ShowNetでは、インターネット接続における安全性もあわせて提供することを目指し、パケットフィルタリングと全トラフィックの監視をおこなっています。セキュリティの詳細はP.18をご参照ください。

Q7. 接続にはブロードバンドルータは必要ですか？

A7. ShowNetでは、イーサネット方式でネットワーク接続を提供しますので、ルータではなくとも、イーサネットスイッチや直接PCに接続いただくことでインターネットにアクセスできます。なお、ブース内でローカルネットワークを構築したい場合には、もちろんルータを接続していただくことも可能ですが、インターネット側の回線接続を「DHCPで取得」する設定としていただくか、事前にShowNetの固定IPアドレスの割り当てを申請している場合には、「固定IPアドレス」などの設定にして、割り当てられたIPアドレスほかの情報を設定してください。

Q8. PPPoEの接続に必要な情報はどこにありますか？

A8. ShowNetでは、イーサネット方式でネットワーク接続を提供しますので、PPPoE方式などのような認証設定の必要はありません。

【その他、ShowNetに関するお問い合わせは下記まで】

株式会社ナノオプト・メディア ShowNet 担当 小野村・鈴木・阿久澤

E-mail: netserv@f2ff.jp

TEL : 03-6258-0583 (ShowNet 担当直通)

FAX : 03-6258-0598

お問い合わせは、各担当から速やかに回答できるように、できるだけE-mailにてお願いいたします。

ShowNetを効果的に利用する方法や接続方法について、ご不明な点などがございましたら、お気軽にご相談ください。